



「人生万事塞翁が馬」的な内容の年始のご挨拶

校長 藤島寿晴

令和8年になりました。皆様明けましておめでとうございます。東小松川小学校は開校85年目となりました。さて、十干と十二支の組み合わせである干支は60通りあって、今年は丙（ひのえ）という陰陽五行説の「火の兄」と午（うま）つまり「馬」の組み合わせとなります。「火の兄」と「馬」が組み合わさることで「気が強く、非常に活発である」といったイメージが生まれました。今では少なくなったと思いますが、以前はこのことにまつわる迷信がまことしやかに語られていました。それは何かと言えば、「丙午の年に生まれた女性は気が強く、災いをもたらす」というものです。全く科学的な根拠もなく、信じるに値しない話が何故、迷信として語り継がれてきたかというと、「お七事件」に由来すると言われています。江戸時代前期、恋人に会いたい一心で放火事件を起こし、処刑された少女の物語で、有名作家である井原西鶴の「好色五人女」に取り上げられて、広く知られその後歌舞伎や文楽など多様な表現で作品化されているので、知っている人も多いと思います。私も「アイコ16歳」「さびしんぼう」以来の大ファンであることを公言している富田靖子主演の「BU・SU」（先日ご逝去された内館牧子さんの脚本）で取り上げられていたし、演歌の女王・坂本冬美の名曲「夜桜お七」に関するものもあって以前からよく知っていました。まあそんなことはさておき、この迷信のおかげにより日本全国で、その影響を強く受けた事態になったことはご存じでしょうか。冒頭に述べたように干支の組み合わせは60通り。つまり60年で一周するサイクルです。ということは今から60年前が一番最近の丙午の年でした。1966年、昭和41年です。この年に一体何が起きたのでしょうか？それは、前回の1966年、この迷信を恐れてか、出生数が激減したのです。ひと学年5クラス平均でも、丙午生まれの学年は3クラスだったような記憶があります。この年の出生数は約136万人。前年1965年は182万人ですから40万人以上の大幅な減少です。またその翌年の1967年は約193万人と60万人近くの増加となっていました。

私は丙午の翌年生まれの1967年なのですが、3月生まれなので、1966年生まれの方々と同じ学年を過ごさせていただきました。他学年より極端に少ない人数の世代です。入学試験も就職もその他の社会生活で、上下世代より少ない人数だったことでのメリットは・・・特に感じませんでした。ちなみに中学校に入るまでは、3月生まれの影響か前世の影響か分かりませんが、私は身体が小さくて、整列時は腰に手かそのすぐ後ろでしたので、同学年の女子によく面倒を見てもらいたい可愛がってもらいました。よって丙午の強い女性の印象は私にはほとんどありません。話があちこちに飛んでしまいましたが、噂話や迷信、今では言うところの「都市伝説」っていうものは、社会を動かす影響力をもつことがあるのだということを知った上で、（「都市伝説」等を）信じてはいけないわけではないですが、根拠もなく無責任な説であることを理解しておかなければならぬって堅いお話しで、年始のご挨拶に代えさせていただきました。今年もよろしくお願いします。



【1月行事予定】

1	木	元日
2	金	
3	土	
4	日	★
5	月	
6	火	
7	水	冬季休業日終
8	木	始業式 4時間授業 引き渡し訓練
9	金	給食始 安全指導
10	土	
11	日	★
12	月	成人の日 ★
13	火	書初め大会 1・2校時…5年 3・4校時…6年 委員会 なわとびウィーク(始) _____
14	水	書初め大会 1・2校時…4年 3・4校時…3年 発育測定(2年)
15	木	スケート教室(4年) 発育測定(3年)
16	金	発育測定(1年) 避難訓練
17	土	
18	日	ふるさとウォッチング大会
19	月	学習発表会特別時間割開始 クラブ 発育測定(4年) スタディウィーク(始) _____
20	火	発育測定(5年)
21	水	発育測定(6年) B時程4時間
22	木	
23	金	社会科見学(3年) ウィンター前日健診
24	土	
25	日	ウィンタースクール(5年) 1日目★
26	月	ウィンタースクール 2日目
27	火	ウィンタースクール 3日目
28	水	5年振替休業日
29	木	校内研究日 B時程5時間
30	金	
31	土	学校公開 4時間授業 給食あり 学校保健委員会(4時間目)

《校内書初め展のお知らせ》

1月26日(月)～2月6日(金)に書初め展を実施します。教室前廊下掲示板に展示しますので、子供たちの力強い作品、気持ちのこもった作品の数々をご覧ください。

開催時間：15時30分～16時30分まで

※1月31日(土)のみ、8:40～11:30まで

(学校公開では授業の参観の時間のみ、参観可能です。早く来校したり、残ったりしてご覧になることはできません。ご了承ください。)

《なわとびウィーク》

12月3日～12月12日で、今年度二回目のなわとびウィークがありました。校庭が完成してから初めてのなわとびでしたが、中休みには全校児童が校庭に集まり、音楽に合わせながらなわとびをしました。検定カードも進めており、合格に向けて練習に一生懸命取り組む姿や、新しい技に挑戦する姿が印象的でした。寒い日が続き、外に出て体を動かす機会も少なくなることが心配されますが、冬休み明けにまたすぐ三回目のなわとびウィークが始まりますので、体力向上も目指し、引き続き頑張っていってほしいと思います。



《6年生 社会科見学》

12月2日(火)に社会科見学へ行きました。場所は、国会議事堂と科学技術館です。

朝は早めに皇居に到着し、官公庁巡りをしました。国会議事堂では、「参議院特別体験プログラム」を実施しました。実際の本会議同様、子供たちで役割を決めて、法律ができるまでの流れを体験しました。その後は、国会議事堂の中を見学しました。

午後に行った科学技術館の展示には、参加体験型のものが多く、見たり、触ったりして楽しみながら、科学技術に興味、関心を深めることができました。



★→遊び場開放あり